

消費税増税はキツパリ中止!

総選挙で
ノーを

増税中止こそ最大の経済対策

解散総選挙に追い込んだのは国民の声。願いは「増税中止」です

安倍首相は「消費税10%は17年4月に実施」と決め、解散総選挙に持ち込みました。もはやアベノミクスが失敗だと認めたとになります。「先送り」で国民が拍手喝采すると思っているのでしょうか。さらに、「景気が悪ければ先延ばしできる」という条項をなくすと言っています。1年半後に「延期」ではなく、「確実に実施する時期」を決めただけです。

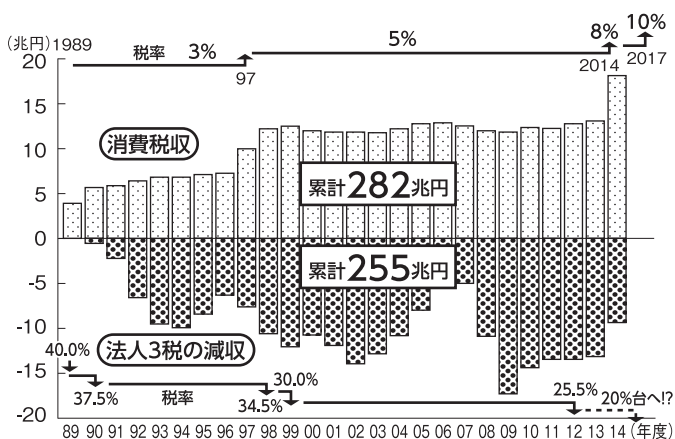
消費増税・政府のまやかしを斬る

★「社会保障の充実」を口実。実は「社会保障の大改悪」

消費税が上がって、年金が増えましたか?医療費自己負担が減りましたか?今回の消費税増収5兆円のうち「社会保障充実」に使われるのはたった1割。0.5兆円だけ。

★「財政再建のために必要」、実は法人税減税の穴埋めに・・・

さらに安倍首相は財界の要望に応え法人税減税を明言。



出所：財務省および総務省公表データにより計算。法人3税には地方法人特別税、復興特別法人税を含む。

★『増税の国際公約』に反し、日本の信用が下がる

諸外国は「増税による景気低迷こそさけるべき」と日本に警告。アメリカは「輸出企業の消費税還付金はリベートだ」として、消費税に反対しています。

○軽減税率は低所得者対策になりません。新たな大企業優遇税制を増やすだけ。

軽減税率 ペットボトルの謎

全部下げれば
一気に解決!



もし食品が軽減税率の対象になったら・・・?

中身のお茶は
食品だから
軽減税率適用



ボトルは
食べられないから
適用外?

流通コストは
食べられないから
適用外?適用内?

線引きは
どこで決めるの?
それうてもめないの?
軽減税率って
本当に大丈夫??

- 消費税率10%になったら軽減税率5%と言いますが、
- ①価格決定権を持つのは製造企業。軽減税率5%でも150円の水が145円50銭に下がる保証はありません。
 - ②食品の軽減税率はぎりぎりの生活をしている人も、高級食材を購入する人も適用され、不公平を拡大。
 - ③消費税の計算は売上×5%—仕入×10%=納税消費税額。上の例のように、軽減税率は商品全体ではありません。企業の納税額は確実に軽くなり、隠れた補助金となります。
 - ④中小企業の納税実務の負担がますます重荷に。

○消費税は戦費調達のため?! 税収の10%相当、5兆円規模の防衛費、2013年から急上昇。「戦争する国」づくりと増税は一体です。

打開の決め手は①国民負担は軽く、大企業の応分負担。②無駄の見直しで。

- 消費税増税を中止。税率を引き下げ国民の負担を軽くする。将来的には廃止。
- 賃上げと人間らしく働けるルールをつくり、国民の所得を増やす。
- 年金や社会保障を充実させ、将来の不安をなくす。
- 史上空前の大もうけで担税力のある大企業に応分の負担を求める。憲法を生かした税制に。
- 無駄な公共事業や軍事費を削る。政党助成金をなくす。

消費税廃止各界連絡会

東京都豊島区目白2-36-13 全商連会館内
電話03-3987-3230 FAX03-3988-0820
<http://shz-haishi.jp/>

取扱い団体